

# 米代川水系流域治水ニュース

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所  
〒016-0121 能代市臈淵字一本柳97-1 TEL 0185-70-1001 (代)  
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/> E-mail thr-noshiro01@mlit.go.jp

## 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

### 緊急浚渫推進事業債（地方債） を活用した河道掘削【R2年度】

【鹿角地域振興局】

間瀬川 鹿角市柴平地区



着工前



完成

【山本地域振興局】

檜山川 能代市母体地区



着工前



完成

### 堤防整備・河道掘削 【北秋田地域振興局】 【R2年度】

下内川 大館市沼館地区



着工前

令和2年11月25日撮影



完成

令和3年4月12日撮影

改修の計画区間は長木川合流点より上流約3.1km（高館橋まで）を予定しており、令和10年度の完成に向けて実施しています。

### 砂防事業

米代川水系 オンデの沢（能代市二ツ井町荷上場）



着工前

令和2年10月9日撮影



完成

令和3年8月28日撮影

氾濫想定区域内には、障害者支援施設「めぐみ園」と宿泊可能なケアホーム「めぐみホーム」など要配慮者利用施設があり、融雪や豪雨による土石流発生危険性が高いことから、えん堤工、床固工を令和6年度の完成に向けて実施しています。

※米代川水系流域治水プロジェクトについては、下記のURL（QRコード）より確認できます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/ryuuikichisui/ryuuikichisui.htm>





# 米代川二ツ井管内維持補修工事で

# 藤琴川の樹木伐採が完成しました！

着手前



令和3年5月7日撮影



完成



令和3年6月28日撮影

## 樹木伐採の効果について

樹林化した樹木群は出水時に河道の流れを阻害し、水位のせき上げに繋がっています。また、流木・土砂等が堆積する原因にもなっており、樹木を伐採することで、出水時の水位低減と良好な河川環境の維持を目的に実施しています。

### R3素波里ダム

#### 予備放流・異常洪水時防災操作実施の紹介

素波里ダムでは令和3年5月16日（日）～17日（月）発生の大雨による出水において、予備放流検討時における想定を大幅に上回る降雨となり、流入量が増大し洪水時最高水位を超える予測となったことから、異常洪水時防災操作を実施した。降雨開始の5月16日（日）15時想定の前予測降雨量137.1mmに対し、降雨終了の5月17日（月）12時までの流域平均累積雨量246.2mmであり、約1.8倍の大雨となった。

5月16日

16:00 予備放流開始 (EL146.95m 空き容量7,616km<sup>3</sup>)

21:00 予備放流終了 (EL146.52m 空き容量8,324km<sup>3</sup>)

**〔※708km<sup>3</sup>を洪水調節開始前に放流〕**

23:15 洪水調節開始 (EL146.58m 空き容量8,226km<sup>3</sup>)

〔流入量:100.14m<sup>3</sup>/s ≧ 放流量:100m<sup>3</sup>/s〕

5月17日

5:20 異常洪水時防災操作承認 (建設部長承認)

5:40 流入量ピーク 545.69m<sup>3</sup>/s

(EL149.55m 空き容量6,096km<sup>3</sup>)

5:30 関係機関へ3時間前通知

7:30 関係機関へ1時間前通知

8:30 異常洪水時防災操作開始 最大放流量:243.61m<sup>3</sup>/s

(EL150.51m 空き容量1,291km<sup>3</sup>)

9:07 最高貯留水位 (EL150.54m 空き容量1,212km<sup>3</sup>)

9:21 異常洪水時防災操作終了 流入量:249.91m<sup>3</sup>/s

(EL150.53m 空き容量1,239km<sup>3</sup>)

17:43 洪水調節終了 (EL149.99m 空き容量2,290km<sup>3</sup>)

〔流入量:99.57m<sup>3</sup>/s < 放流量:100m<sup>3</sup>/s〕

洪水調節量  
約7,014km<sup>3</sup>  
の水をダムに  
貯留しました

#### 【秋田県からのコメント】

秋田県管理ダムにおける異常洪水時防災操作は2006年以来、15年ぶりであった。

洪水対応演習による手順の確認、効率的な事務手続きの見直しなど行くと共に、気象予測の精度向上に努めていく。



異常洪水時防災操作（緊急放流）中

## 田んぼダム（水田貯留）の取組紹介

第3号 田んぼダム通信 2021年6月11日（水）

田んぼダム実証地区による意見交換会の開催

7月29日（水）に、田んぼダムの推進を担う関係者による意見交換会を開催しました。

田んぼダムの効果や課題等について、意見が交わられ、田んぼダムの一部について紹介しました。

（意見交換会の様子）

実施地区	実施方法
1 田んぼ	調整板(丸型)
2 田んぼ	調整板(丸型)
3 田んぼ	調整板(丸型)
4 田んぼ	調整板(丸型)
5 田んぼ	調整板(丸型)
6 田んぼ	調整板(丸型)
7 田んぼ	調整板(丸型)
8 田んぼ	調整板(丸型)
9 田んぼ	調整板(丸型)
10 田んぼ	調整板(丸型)

【設置状況】

（写真）調整板の様子

田んぼダム（能代市）

田んぼダムの効果を確認できたこと、田んぼダムの効果を確認できたこと、田んぼダムの効果を確認できたこと。

田んぼダム（秋田市）

田んぼダムの効果を確認できたこと、田んぼダムの効果を確認できたこと、田んぼダムの効果を確認できたこと。

・秋田県農地整備課では田んぼダムの取組状況や効果、現場の声など「田んぼダム通信」を発行し、情報発信しています。現在、第3号まで発行しています。

・米代川圏域では、能代市の「東雲原地区」の取組が紹介されており、降雨時に田んぼダムを未実施のほ場に比べ、貯水量が多く一時貯留の効果を確認できたとのことです。

田んぼダム通信のページはこちら

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/57827>